各種設定

ナビゲーションに関するいろいろな操作、オーディオの音質、画面表示の色や画面などをお好みで設定することができます。

設定メニュー画面を表示する

設定メニュー画面では、ナビゲーションやオーディオなどに関するいろいろな設定を行うことができます。
この操作は、設定メニュー画面から行います。



設定メニュー画面



※走行中は選択できる項目が限定されます。

ナビゲーションの設定をする

ナビゲーションの設定は、設定メニューから行います。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション





タッチキー	設定の内容	参照ページ
登録データの編集・消去	自宅、登録地、登録ルートの編集・消去を行う ・自宅 ・登録地 ・登録ルート ・登録の消去 ・SDメモリーカードに登録地を保存 ・保存データの取り込み ・SDメモリーカード内保存データの消去	— P.23 P.63 P.65 P.64、P.65 P.274 P.273 P.274
地図表示変更	地図表示モードの切り替えを行う	P.32
アイコンの表示	地図上に表示されるアイコンに関する設定を行う	P.222
軌跡の設定	地図上に表示される軌跡（車の走行跡）に関する設定を行う	P.223
ルートガイドの設定	ルート案内時の案内表示、音声案内に関する設定を行う	P.224
交通情報・VICSの設定	交通情報・VICS情報に関する設定を行う	P.228
ルート探索条件の設定	ルート探索条件に関する設定を行う	P.231
安全運転ガイドの設定	安全運転ガイドに関する設定を行う	P.235
その他の設定	その他、便利な設定を行う	P.236
言語選択	画面表示の一部分および音声案内の言語の種類を選択する	P.238

地図上のアイコンの設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 アイコンの表示



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
施設アイコンの表示	地図上に表示される施設を示すアイコンの種類を選択する ・複数のジャンルを選択できます。 ・詳細 をタッチすると、ジャンル内のブランドまで指定できます。	初期設定では、以下が表示されています。 ・カー用品店 ・ガソリンスタンド ・カーディーラー（日産のみ） ・レンタカー	—
検索アイコンの表示	周辺検索 (P.49) で探した施設に表示されるアイコンの表示／非表示を切り替える	ON※／OFF	—
検索アイコンの消去	検索アイコンの表示を地図上から消去する	—	P.51

走行軌跡の設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 軌跡の設定



※は工場出荷時の初期設定です。

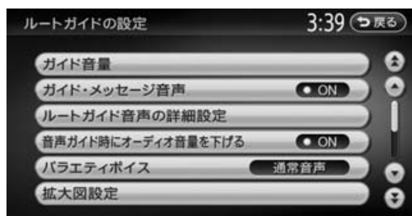
設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
軌跡の表示	地図上の軌跡マークの表示／非表示を切り替える	ON ／ OFF※	—
軌跡の間隔	走行軌跡のポイントを置く間隔を設定する 選択した間隔ごとにポイントが置かれます。走行軌跡のポイントは、3,000を超えると古いものから順に消去されます。軌跡の間隔を長く設定すると、長い距離の軌跡を表示できるようになります。	50m ／ 100m ／ 200m※／ 500m	—
軌跡の消去	走行軌跡の記録（本機への保存情報）を消去する 一度消した走行軌跡は再度表示できません。	—	—

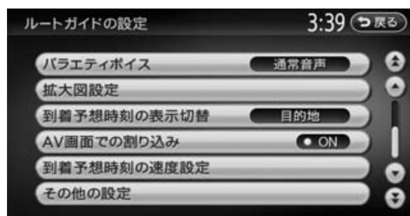
MEMO

- 車が走行すると、設定された間隔でポイントが置かれます。これを走行の軌跡情報といいます。ポイント数は、3,000までです。
- 長距離の軌跡情報を使いたい場合は、間隔を広く設定することをおすすめします。
- 軌跡マークの表示例は、P.86をご参照ください。

ルートガイドの設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 ルートガイドの設定





※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ガイド音量	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定する ・走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で案内されます。	レベル1 ～ 16 (レベル6※)	—
ガイド・メッセージ音声	音声案内などのナビゲーション音声を出力するかしないかを選択する	ON※／OFF	—
ルートガイド音声の詳細設定	音声案内や案内表示に関する詳細設定を行う ・交差点ガイド設定 交差点での音声案内および案内表示を設定する ・レーンガイド ルート案内中の通過交差点に対して、レーン規制に注意する必要がある場合に音声で案内をする ・料金ガイド ・合流ガイド ・踏み切りガイド 踏み切りでの音声案内および案内表示を設定する	— — ON※／OFF ON※／OFF ON※／OFF 表示しない／ガイド中に表示する※	— P.226 — — — —
音声ガイド時にオーディオ音量を下げる	音声案内時、一時的にオーディオの音量を下げる	ON※／OFF	—
バラエティボイス	音声案内の声を選択する eショップ・サイト（http://ec.clarion.com/downloadvoice/ns）からボイスデータを購入し、ダウンロードして新しくボイスをリストに追加することもできます。	通常音声※／英語／中国語／韓国語	P.227

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
拡大図設定	高速入り口と高速分岐において、拡大図を表示するかどうかを、それぞれ選択する ・高速入口 ・高速分岐	— ON※／OFF ON※／OFF	— P.88 P.88
到着予想時刻の表示切替	到着予想時刻を表示する地点を設定する	目的地※／最寄の経由地	—
AV画面での割り込み（*）	オーディオ画面表示中の、交差点案内の割り込み表示／非表示を切り替える	ON※／OFF	—
到着予想時刻の速度設定	到着予想時間を計算するための基準となる速度を設定する	—	P.227
その他の設定	ルートガイドに関するその他の設定をする ・一般道の方面看板表示／通過交差点の情報表示 一般道の方面看板表示と通過交差点の情報表示をするかどうかを、それぞれ選択する ・オートリルート ルート案内中、ルートを外れてしまったときに、自動的に元のルートに戻るように再設定する	 表示しない／ガイド中に表示する／常時表示する※ ON※／OFF	— — —

(*)「ON」に設定すると、オーディオOFFの画面の状態でも、交差点案内は表示されます。

交差点ガイドの設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

3 ルートガイド音声の詳細設定

4 交差点ガイド設定

交差点ガイド設定画面が表示されます。
現在の設定状態が、画面右側の「ジャストガイド」「交差点ガイド」「事前ガイド」に表示されます。



ジャストガイド：
交差点直前で音声案内を行います。初期設定は「ON」です。

ランドマークガイド：
交差点でのランドマーク表示と、ランドマークを含めた音声案内を行います。初期設定は「ON」です。
例：
「ON」の場合
まもなく、○○○（施設名）の手前を右方向です。
「OFF」の場合
まもなく、右方向です。

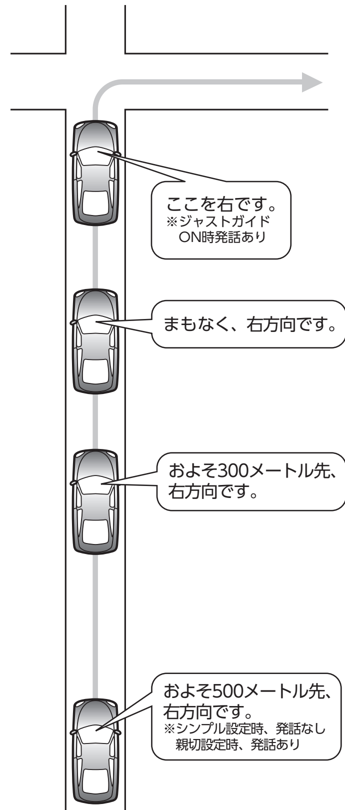
親切設定：
交差点の500m手前と300m手前で、事前に音声案内を行います。

シンプル設定：
交差点の300m手前で音声案内を行います。

ガイド設定と音声案内回数

	シンプル設定ON	親切設定ON
ジャストガイドON	音声案内3回	音声案内4回
ジャストガイドOFF	音声案内2回	音声案内3回

一般道でのガイド位置と発話内容



バラエティボイスの設定をする

音声案内の声を選択することができます。
eショップ·サイト（http://ec.clarion.com/downloadvoice/ns）からボイスデータを購入しダウンロードすれば、新しくボイスを追加することもできます。(P.274)

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

3 バラエティボイス

4 **ボイスを選択**

選択したボイスが設定されます。

MEMO

- 消去 をタッチすると、SDカードから取り込んだボイスデータを消去できます。
- バラエティボイス使用時は、現在地 を長押ししても音声ガイドを行いません。

到着予想速度を設定する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

3 到着予想時刻の速度設定

4 **各設定の ＋ または －**



到着予想速度が設定されます。

自動計算：
統計交通情報などを考慮して、自動で速度を設定します。
この設定がONのときは、道路ごとの速度設定は考慮されません。

高速道路：
高速道路走行時の速度を5 ～ 120km/hに設定できます。

その他有料道路：
有料道路走行時の速度を5 ～ 100km/hに設定できます。

国道・都道府県道・主要道：
国道・都道府県道・主要道走行時の速度を5 ～ 60km/hに設定できます。

細街路：
細街路走行時の速度を5 ～ 30km/hに設定できます。

MEMO

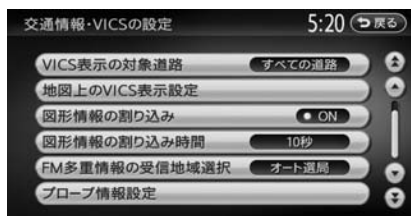
- 工場出荷時は、「自動計算」に設定されています。
- 設定を初期状態に戻す をタッチすると、それぞれの設定速度が初期値に戻ります。

交通情報・VICS情報の設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 交通情報･VICSの設定





※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
交通情報のダウンロード設定（*）	カーウイングスを利用して受信する交通情報のダウンロードに関する設定を行う ・本設定は「最速ルート探索の自動ダウンロード設定」と連動しています。(P.232)	—	P.229
VICS表示の対象道路	VICS情報表示の対象となる道路を選択する 設定した内容は、ビーコンVICSにも適用されます。	すべての道路※／有料道／一般道／表示しない	—
地図上のVICS表示設定	表示するVICS情報の項目を選択する 設定した内容は、ビーコンVICSにも適用されます。 ・渋滞・混雑 ・順調 ・事故・規制情報 ・駐車場情報 ・SA・PAの駐車場情報	 ON※／OFF ON／OFF※ ON※／OFF ON※／OFF ON※／OFF	 — — — — —
図形情報の割り込み（**）	VICS光・電波ビーコンから受信する図形情報を、画面に割り込み表示させるかどうかを設定する	ON※／OFF	—
図形情報の割り込み時間(**)	VICS光・電波ビーコンから受信する図形情報を、画面に割り込み表示させる時間を設定する	5秒／10秒※／15秒／20秒／25秒／30秒	—
FM多重情報の受信地域選択	FM多重情報の受信地域の設定を行う ・オート選局 をタッチすると、自車位置から最も適した地域を自動的に受信します。 ・都道府県選択 をタッチすると、都道府県を選択できます。	オート選局※／都道府県選択履歴1～3	—

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
プローブ情報設定（*)	プローブ情報の送信・消去を行う	―	P.230

(*) カーウイングスを利用して交通情報を受信する場合の設定です。詳しくはP.134からの説明をご覧ください。
(**) 別売のビーコンキット接続時のみ設定できます。

MEMO

- ビーコン情報を利用するには、別売のビーコンキットが必要です。
- 本項目で設定された内容は、カーウイングスを利用して受信した交通情報についても適用されます。

交通情報のダウンロード設定をする

カーウイングスを利用した情報受信時の動作や、受信した情報の利用に関する設定を行います。

⚠ 注意

- **Bluetoothオーディオを再生中に交通情報をダウンロードすると、通信開始からダウンロードが完了するまでの間、オーディオ音声は出力されません。**

交通情報の受信間隔を設定する

交通情報を自動で取得する場合に、何分ごとに受信するかを設定します。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 交通情報･VICSの設定
3 交通情報のダウンロード設定
4 ダウンロード時間の間隔
5 受信時間を選択



MEMO

- 工場出荷時は、「ダウンロードしない」に設定されています。

ルート案内時の交通情報取得を設定する

ルート案内の開始時に交通情報を自動で取得するかどうかを設定します。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 交通情報･VICSの設定
3 交通情報のダウンロード設定
4 行き先設定時にダウンロード

MEMO

- 工場出荷時、行き先設定時にダウンロードは「OFF」に設定されています。
- この設定が「ON」のときも、以下の場合は交通情報が自動で受信されません。
  - 迂回路探索 からルートを再探索した場合
  - お車がルートを外れた、またはルート上に規制が表れた場合のオートリルート時

各種設定

プローブ情報の利用を設定する

プローブ情報を利用した交通情報を送信するかどうかを設定します。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 交通情報･VICSの設定
3 プローブ情報設定
4 プローブ情報の送信

MEMO

- 工場出荷時、プローブ情報の送信は「ON」に設定されています。

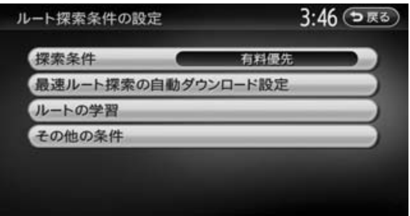
プローブ情報を消去する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 交通情報･VICSの設定
3 プローブ情報設定
4 プローブ情報を消去 ▶ はい

プローブ情報が消去されます。

ルート探索条件の設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 ルート探索条件の設定



設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
探索条件	目的地を設定してから、ルート探索の優先路を選択する ・有料(省エネ) または 一般(省エネ) を選択すると、「その他の条件」の「統計交通情報を考慮」が自動的にONになります。	—	P.232
最速ルート探索の自動ダウンロード設定（*）	カーウイングスを利用した最速ルート探索のダウンロードに関する設定を行う ・本設定は「交通情報のダウンロード設定」と連動しています。(P.229)	—	P.232
ルートの学習	ルートの学習に関する設定を行う	—	P.233
その他の条件	その他の探索条件を設定する	—	P.234

(*) カーウイングスを利用して交通情報を受信する場合の設定です。詳しくはP.134からの説明をご覧ください。

探索条件の設定をする

ルート探索時の優先路を設定します。
表示される探索条件は、「その他の探索条件の設定」の **「省エネルートを考慮」(P.234)** のON／OFFによって異なります。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 ルート探索条件の設定
3 探索条件

「省エネルートを考慮」ONの場合



「省エネルートを考慮」OFFの場合



有料優先：
有料道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

有料（省エネ）※1：
有料道路を優先的に使用し、目的地までの燃料消費量が少なくなるルートです。

一般優先：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

一般（省エネ）※1：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの燃料消費量が少なくなるルートです。

距離優先※2：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの距離が短くなるルートです。

※1「省エネルートを考慮」ONの場合のみ表示されます。
※2「省エネルートを考慮」OFFの場合のみ表示されます。

ルートが設定されているときは、選択した道路を優先して、ルートを再探索します。

最速ルート探索のダウンロード条件を設定する

カーウイングス **(P.134)** を利用して交通情報を受信するときの設定を行います。

交通情報の受信間隔を設定する

交通情報を自動で取得する場合に、何分ごとに受信するかを設定します。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 ルート探索条件の設定
3 最速ルート探索の自動ダウンロード設定
4 ダウンロード時間の間隔
5 **受信時間を選択**



MEMO

- 工場出荷時は、「ダウンロードしない」に設定されています。

ルート案内時の交通情報取得を設定する

ルート案内の開始時に交通情報を自動で取得するかどうかを設定します。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 ルート探索条件の設定
3 最速ルート探索の自動ダウンロード設定
4 行き先設定時にダウンロード

MEMO
- 工場出荷時、行き先設定時にダウンロードは「OFF」に設定されています。
- この設定が「ON」のときも、以下の場合は渋滞情報が受信されません。
  - 迂回路探索 からルートを再探索した場合
  - お車がルートを外れた、またはルート上に規制が表れた場合のオートリルート時

ルートの学習の設定をする

自宅から一定範囲（半径約3km）の走行履歴を考慮するかどうかを設定します。何度も走行した道路ほどルートに採用されやすくなります。
ルートの学習を考慮するには、あらかじめ自宅を設定しておく必要があります。(P.23)

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 ルート探索条件の設定
3 ルートの学習 ▶ 学習したルートを考慮



MEMO
- 学習したルートをリセット をタッチすると、ルートの学習をリセットすることができます。地図データを更新した場合も、学習内容はいったんリセットされ、再び学習が行われます。
- ルートの学習は、走行履歴を使用しておりますが、お客様が想定される結果と合わない場合があります。

各種設定

その他の探索条件を設定する

ルート案内に関するいろいろな探索条件が選択できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルート探索条件の設定

3 その他の条件





※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
時間規制道路	時間規制道路の時間規制を考慮するかどうかを選択する	規制に従う（推奨）※／規制情報を使わない／通らない	―
冬季通行止め	冬季通行規制を考慮するかどうかを選択する	規制に従う（推奨）※／規制情報を使わない／通らない	―
フェリー航路を使う	フェリー航路を使用するかどうかを選択する	ON ／ OFF※	―
統計交通情報を考慮	統計交通情報（*）を考慮するかどうかを選択する ・**「探索条件」（P.231）**で「有料（省エネ）」または「一般（省エネ）」が設定されている場合は自動的にONになり、選択することはできません。	ON※／ OFF	―
リアルタイム交通情報を考慮	カーウイングスを利用して受信した交通情報やFM VICS情報、ビーコンVICS情報などの交通情報を考慮するかどうかを選択する	ON※／ OFF	―
スマートICを考慮	スマートICを出入り口として考慮するかどうかを選択する ・設定をONにすると、ETCユニットの接続、ETCカードの挿入の有無にかかわらず、スマートICを利用する経路を設定します。	ON ／ OFF※	―
省エネルートを考慮	省エネルートを考慮するかどうかを選択する	ON ／ OFF※	―

（*）統計交通情報とは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです。

安全運転ガイドの設定をする

1 (メニュー) ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 安全運転ガイドの設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
安全運転メッセージ	昼夜それぞれナビゲーションの初回起動時に、安全運転メッセージの表示と音声案内を行うかどうかを選択する ※夜の音声案内は、金、土、日曜日のみ行われます。	ON※／OFF	—
高速道路での逆走報知	高速道路走行時に誤って反対車線を走行した場合に、メッセージの表示と音声案内を行うかどうかを選択する 逆送報知画面が表示された場合は、(現在地)またはリモコンの「現在地」「戻る」で表示を解除できます。	ON※／OFF	—

⚠ 注意

- **高速道路での逆走報知機能は状況によって、報知しないことや報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。**
- **高速道路上で逆走をしてしまった場合は安全を確保したうえで、高速道路上に設置された非常電話などで指示を受けるようにしてください。**

MEMO

- 下記のような条件の場合には、画面表示、音声で報知しないことや、報知内容が実際の状況と異なることがあります。
  - 走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近における逆走
  - 周囲に分岐・合流のない本線道路上のUターン
  - ダッシュボードの上にものを置いたなどGPS信号が受信できない場合
  - トンネルなどの遮蔽によりGPS信号が受信できない場合
  - 高架橋下や高層ビル群地帯などGPS信号が正しく受信できない場合
  - 旋回、切り返し、その他の走行条件などにより、ナビゲーションが正しい道路に自車位置を表示できない場合
  - 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行の場合

その他のナビゲーション設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 その他の設定





※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
現在地名称プレートの常時非表示	地図画面で、マルチインフォメーションキーを常時非表示にするかどうかを選択する	ON ／ OFF※	P.27
スクロール地点情報表示	スクロール先の緯度・経度、マップコードの表示／非表示、また、スクロール中にカーソルをアイコンにあてた場合の情報の表示／非表示を切り替える	—	—
	・登録地アイコン情報	ON※／ OFF	—
	・VICSアイコン情報（2D地図のみ）	ON※／ OFF	—
	・行き先アイコン情報	ON※／ OFF	—
	・緯度・経度情報	ON※／ OFF	—
	・マップコード	ON※／ OFF	—
	・CARWINGSアイコン情報	ON※／ OFF	—
現在地修正	現在地を修正する	—	P.237
センサーの学習リセット	距離係数と3Dセンサーの学習記録を初期化（リセット）する ・タイヤを交換したときや、タイヤチェーン着脱時などに学習記録を初期化すると、学習時間が短くなります。**(P.278)**	—	—
接続チェック	各機器と本機との接続状況を確認する ・接続が確認されると、リスト画面に OK が表示されます。また、GPS受信状態も確認できます。	—	P.106
プログラムの読み込み	将来的に、SDカードによりプログラムのバージョンアップが必要なときに使用する	—	—
コントロールバー自動消し	地図上のコントロールバーの表示を自動的に消すかどうかを選択する	ON ／ OFF※	—

現在地を修正する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 その他の設定

3 現在地修正

4 正しい現在地に移動（P.43）

5 場所を確認 ▶ 決定

6 または ▶ 決定



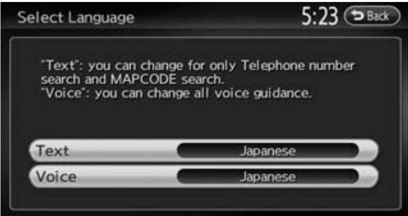
現在地が修正され、現在地地図画面に戻ります。

言語の選択をする

一部の画面を選択した言語で表示したり、選択した言語で音声案内を行います。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 言語選択



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
Text	一部の画面を選択した言語で表示する	English ／ Japanese※／ Chinese ／ Korean	P.239
Voice	音声案内の言語を選択する ・この設定は、「ルートガイドの設定」の「バラエティボイス」(P.224) と連動しています。	English ／ Japanese※／ Chinese ／ Korean	—

画面の言語を切り替える

目的地メニュー画面や検索結果画面などの一部を、選択した言語で表示することができます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 言語選択

3 Text ▶ 言語を選択

おもに以下の画面でキーの名称や配列が変わります。また、「マップコード」と「電話」をタッチした後に表示される画面では、すべて選択した言語の表示になります。

メニュー画面



「目的地」、「戻る」などが選択した言語の表示になります。

目的地メニュー画面



メニュー名、「マップコード」、「電話」、「戻る」などが選択した言語の表示になります。

MEMO

- 「履歴」、「周辺検索」は、他の検索方法 をタッチして表示される、その他の方法で探すメニュー画面に移動します。

検索結果画面



メニュー名、「ガイド開始」、「戻る」などが選択した言語の表示になります。

その他の設定をする

初期設定や盗難防止の設定など、各種の設定を行います。

1 メニュー ▶ 設定

2 その他設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
初期設定	車両やカメラ接続についての設定を行う	—	**P.241**
カーソル表示	画面上で選択している項目をハイライト表示する	ON ／ OFF※	—
セキュリティ	盗難防止に関する設定を行う	—	**P.244**
出荷状態に戻す	本機のデータや設定を初期状態に戻す	—	**P.246**
販売店	一部の機能が正常に動かなくなりますので、使用しないでください。	—	—
時計	時計の表示方法を設定する	—	**P.15**

初期設定をする

ナビゲーションを使用するために必要な設定をします。

MEMO

- 走行中は本操作を行えません。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 初期設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
車両設定	本機を使用する車両を設定する	—	—
	・かんたん設定（車種を選択）	—	P.242
	・マニュアル設定		
	・ステアリングリモコン設定 ステアリングリモコンの操作を有効にするかどうかを設定する	ON／OFF※	P.259
	・省エネルート設定 手動で車両情報を設定する	—	P.242
	・バックビューモニター設定 バックビューモニターのガイドライン調整をする（カメラ接続設定のバックビューモニターONのとき調整可能）	—	—
	・サイドブラインドモニター設定 サイドブラインドモニターのガイドライン調整をする（カメラ接続設定のサイドブラインドモニター ONのとき調整可能）	—	—
	・正しく設定されていないと、高速道路料金が正しく表示されない場合があります。ただし大型車両、特定車両の高速道路料金には対応していません。		
カメラ接続設定	各種カメラが接続されているかどうかの設定を行う ONの場合は、各種カメラが接続されているものとして動作します。	—	—
	・バックビューモニター	ON／OFF※	P.263
	・サイドブラインドモニター	ON／OFF※	P.266
	・フロントサイドビューモニター	ON／OFF※	P.268

自動で車両を設定する

車種の選択を行うと、お乗りの車種に合わせて以下の内容を設定します。

- 省エネルート探索情報
- ステアリングリモコンの認識
- バックビューモニター（別売）、サイドブラインドモニター（別売）のガイド線

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 初期設定 ▶ 車両設定

3 かんたん設定(車種を選択)

4 **車種データリストから車種を選択**

お使いの車種ごとにあらかじめ適切に調整された設定値に設定されます。

MEMO

- ステアリングリモコンを搭載している場合、設定を変更すると、エンジンをかけ直すように促す画面が表示されることがあります。設定の変更を反映する場合は、エンジンをかけ直してください。
- 各車種の設定値は、代表グレードの値になっています。グレードによっては、購入した車種のカタログ値とは異なる場合がありますので、ご了承ください。

手動で車両を設定する

ルートメニューの探索条件にある「有料（省エネ)」、「一般（省エネ)」に車種情報が反映され、お乗りの車種に最適なルート探索が行えます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 初期設定 ▶ 車両設定

3 マニュアル設定 ▶ 省エネルート設定

4 **各項目を入力**



入力した車種情報が設定されます。

MEMO

- 「車両重量」、「排気量」、「モード燃費」は、設定値入力後、決定 をタッチしてください。

ボディタイプ：

設定値を「セダン」、「コンパクト」、「ワンボックス」、「ステーションワゴン」、「RV」、「スポーティ」から選択します。初期値は「セダン」です。

ナンバープレート：

設定値を「軽車両（軽自動車)」、「小型車両（5/7ナンバー)」、「普通車両（3ナンバー)」、「大型車両（1ナンバー)」、「特定車両（8ナンバー)」、「大型特定車両（8ナンバー)」から選択します。初期値は「小型車両（5/7ナンバー)」です。

乗車人数：

設定値を1 ～ 10人から選択します。初期値は2人です。

車両重量：
設定値を700 ～ 2700kgの範囲で入力します。初期値は1130kgです。

排気量：
設定値を0.65 ～ 4.50Lの範囲で入力します。初期値は1.50Lです。

モード燃費：
設定値を5.0 ～ 30.0km/Lの範囲で入力します。初期値は20.0km/Lです。

MEMO

- お客様のお車により適した省エネルートをご案内するために、以下の項目をご確認ください。
  - 車両重量と排気量は、車検証記載の値に沿って設定してください。
  - モード燃費は、お車のカタログなどに記載されている10・15モードの燃費値を設定してください。JC08モードの記載しかない場合は、その値でもかまいません。
  - ボディタイプは、外見の形状で最も近いと思われるタイプを選択してください。必ずしも車検証記載の「車体の形状」とおりである必要はありません。

盗難防止設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定
2 セキュリティ

MC311D-A



MC311D-W



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
盗難防止イルミ(MC311D-Wのみ)	エンジンがOFFのときに操作パネルのランプを点滅させて、盗難を抑制する 「盗難防止」がONのときのみ設定できます。	ON／OFF※	―
盗難防止	盗難時にはセキュリティ機能がはたらき、いったん本機が取り外された後は、暗証番号を入力しないと起動できないようにする	ON／OFF※	**P.245**
盗難防止の暗証番号変更	盗難防止用の暗証番号を変更する	―	**P.245**
盗難多発地点の音声警告	盗難多発地点付近に目的地を設定した場合や、盗難多発地点付近でエンジンを切った場合に、音声や画面表示で警告する	ON※／OFF	―
盗難多発地点の地図上表示	地図上に盗難多発地点のアイコンを表示する 盗難多発地点（危険度・小）（黄） 盗難多発地点（危険度・中）（オレンジ） 盗難多発地点（危険度・大）（赤） 盗難多発地点のアイコンにカーソルを合わせると、詳細情報(盗難多発地点の住所と被害件数情報)を確認できます。	ON※／OFF	―
iPod抜き忘れ警告	エンジンを切ったときに、iPodが接続されていた場合に音声案内を行う	ON※／OFF	―

MEMO

- 盗難多発地点は、各都道府県警からのデータをもとに算出しています。盗難多発地点の整備対象エリアについては、**P.301**をご参照ください。
- 地図の表示スケール、表示モードによっては、設定値がONでも盗難多発地点のアイコンが表示されない場合があります。

盗難防止用に暗証番号を設定する

MEMO

- 本機を譲渡・転売されるときは、必ず暗証番号の設定を解除してください。
- 暗証番号は、GPSアンテナ接続時のみ設定できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 セキュリティ ▶ 盗難防止

3 **注意事項を読む** ▶ 確認

4 **暗証番号を入力（4桁）** ▶ 決定

メッセージが表示され、暗証番号が保存されます。

お願い

- **暗証番号を3回間違えると一定時間入力できなくなります。設定した暗証番号は忘れないように、メモを取るなどして大切に保管しておいてください。**

MEMO

- 暗証番号を変更する場合は、盗難防止の暗証番号変更 をタッチして暗証番号を入力してから、新しい暗証番号を入力してください。
- 盗難防止設定を解除する場合は、盗難防止 をタッチして暗証番号を入力してください。

出荷状態に戻す

各種データの消去、設定の初期化を行います。

MEMO

- 消去したCARDGETアプリは元の状態に戻りませんので、必要な場合は、別途CARDGETストアで購入し、ダウンロードしてご利用ください。
- 本機を譲渡・転売するときは、必ずすべてのデータを消去してください。(P.323)
- 本操作では、SDカード内のデータも初期化されます。操作中は、SDカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 出荷状態に戻す

3 項目を選択 ▶ はい





全データの消去：
すべてのデータ、設定を初期化します。(P.323)
ミュージックキャッチャーの録音データは消去されません。

登録地情報の消去：
登録地、自宅を消去します。

軌跡データの消去：
保存軌跡を消去します。

目的地履歴の消去：
目的地の履歴を消去します。

入力履歴の消去：
文字入力の履歴を消去します。

TVサーチ情報の消去：
更新したTVサーチ情報を消去します。

プローブ情報の消去：
プローブ情報を消去します。

OPTIONボタンの操作方法

別売のサイドブラインドモニターを接続していないとき、(✱) によく使う機能を割り付けられます。(✱) を押すと、設定の変更や切り替えを即座に行うことができます。

OPTIONボタンに機能を割り付ける

MEMO

- 別売のサイドブラインドモニターを接続しているときは、(✱) に機能を割り付けることができません。

1 (✱)（長押し）

はじめて操作するときは、(✱) を短く押してもOPTIONボタン割り付け画面を表示できます。

2 希望の機能を選択

選択した機能が (✱) に割り付けられます。

OPTIONボタンを操作する

OPTIONボタンを操作して、割り付けた機能の設定や切り替えを行います。

1 (✱)

割り付けた機能の表示が切り替わります。
OPTIONボタンの機能は以下のとおりです。

目的地自宅設定：
自宅を目的地として設定します。（P.48）

オーディオ音量ミュート：
オーディオ音量ミュートのON ／ OFFを切り替えます。

AVソース選択：
押すたびに、オーディオのソースを切り替えます。（P.152）

発着信履歴：
発着信履歴画面表示のON ／ OFFを切り替えます。（P.116）

エコ運転診断表示：
「エコ表示設定」がONのとき、エコロジー運転診断モード画面を表示します。

オーディオの音質を設定する

オーディオの音質に関する設定を行います。
オーディオOFF時には設定できません。オーディオをONにしてから操作してください。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ





※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
Balance/Fader	前後左右のスピーカーの音量バランスを調整する	L5 ～ R5（0※）／ R5 ～ F5（0※）	P.249
Loudness	音量の大きさに合わせて、高音と低音を強調する	ON ／ OFF※	—
イコライザー	あらかじめ設定された音質効果メモリーからお好みの音質を選択する 音質効果メモリーを調整することもできます。	S.BASS ／ S.HIGH ／ ACOUSTIC ／ IMPACT ／ SMOOTH ／ FLAT※	P.249
	〈ユーザーカスタマイズ〉 音質効果メモリーを作成して保存する	—	P.250
Sound Restorer/ Virtual Bass	圧縮オーディオに対して高音域を補完することで、圧縮前の原音に音質を近づける (Sound Restorer) 低音域の倍音成分を付加することで重低音を増強し、豊かな低音再生を可能とする (Virtual Bass)	ON ／ OFF※ OFF※／ LOW ／ MID ／ HIGH	— —
車速連動ボリューム	加速すると音量が自動で上昇し、減速すると音量が自動で下降するように調整する ・レベルの数値が大きいほど、音量の上がる幅が大きくなります。	OFF※／ LOW ／ MID ／ HIGH	—
Vocal image Control	ボーカルの音量バランスを調整することで、ボーカルの音像を前後左右に移動する	L9 ～ R9（0※） R9 ～ F9（0※）	P.249
録音設定	ミュージックキャッチャーの録音設定をする	挿入と同時に録音：1倍速／挿入と同時に録音：2倍速／手動で録音※	P.196

スピーカーの音量バランスやボーカルの音量バランスを調整する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ
2 Balance/Fader または Vocal image Control
3 ▲、▼、◀、▶ をタッチして設定



MEMO

- 初期値に戻す をタッチすると、現在選択している調整内容（音量バランス、またはVocal image Control）が初期値に戻ります。
- Balance/Faderが全体の音量バランスを調整するのに対し、Vocal image Controlはステレオ音源の中央に定位するボーカルや主要な楽器などの成分の音量バランスを調整します。
- スピーカーの構成や乗車人数などに応じて、ボーカルの左右のバランスや奥行き感を調整する際にご使用ください。

音質効果メモリーを選んで設定する

お好みの音質を選んで設定できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ
2 イコライザー
3 音質を選択



S.BASS：
重低音の増強

S.HIGH：
中高域の増強

ACOUSTIC：
中域（人の声）の増強

IMPACT：
低域と高域の増強

SMOOTH：
しっとりと落ち着いた感じ

FLAT：
原音、EQをOFF

お好みの音質効果を設定する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ

2 イコライザー

3 USER 1 、USER 2 、または USER 3

4 調整する

5 音質効果を設定



▲、▼：
低音、中音、高音それぞれの帯域の強弱を調整します。

FLAT：
各帯域の設定を「0」に戻します。

MEMO

- 次回からは手順3で同じ設定を呼び出せます。

画面の設定をする

昼画面と夜画面を切り替える

スモールランプを点灯させると、自動的に夜画面に切り替わります。
昼間にヘッドライトを点灯させていて、画面が見づらい場合などは、手動で昼画面に切り替えると画面が見やすくなります。

1 メニュー
2 昼夜切り替え

タッチするたびに、昼画面と夜画面が切り替わります。

ナビゲーション画面の画質を調整する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ 画質調整
2 明るさ または コントラスト
3 ＋ または －

MEMO
- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。
- テレビ／DVD／VTR視聴時、またはiPodビデオ再生時の画質調整については、各ソースのページをご覧ください。

スクリーンの設定をする

ナビゲーションやオーディオのメニュー画面を、お好みのデザインに設定できます。

MEMO
- 走行中は本操作を行えません。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ バラエティスクリーン
2 スクリーンを選択 ▶ 決定



3 はい

再起動してスクリーンが設定されます。

各種設定

音量を調整する

1 メニュー ▶ 設定

2 音量調整





※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ガイド音量（*）	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定する ・走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で案内されます。	レベル1 ～ 16 (レベル6※)	—
ガイド・メッセージ音声（*）	音声案内などのナビゲーション音声を出力するかしないかを選択する	ON※／OFF	—
着信音量（**）	電話の着信音量を調整する	レベル1 ～ 16 (レベル4※)	—
受話音量（**）	電話の受話音量を調整する	レベル1 ～ 16 (レベル4※)	—
送話音量（**）	電話の送話音量を調整する	レベル1 ～ 5 (レベル3※)	—
CARWINGS音量	カーウイングスのオートプレイの音量を調整する	レベル1 ～ 16 (レベル6※)	—
操作音	ボタンやタッチキーを操作したときに、ビープ音を鳴らすかどうかを選択する	ON※／OFF	—

(*) ナビゲーション設定画面の「ルートガイドの設定」**（P.224）**と連動しています。
(**) 電話設定画面の「通話関連設定」**（P.121）**と連動しています。

ユーザーを切り替える

本機ではナビゲーション設定など、ユーザー個別に設定した内容を2人分まで保存できます。

1 メニュー ▶ 設定

2 ユーザーカスタマイズ

3 ユーザー1 または ユーザー2

MEMO

・工場出荷時の初期設定は、ユーザー１です。

Memo